サルバドールの朝（2006）

SALVADOR

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スペイン／イギリス
色彩 Color
時間 135分
初公開日 2007/09/22
公開情報 CKエンタテインメント

【キャッチコピー】
もっと、生きたい。

【解説】
フランコ独裁政権に反発してアナーキスト集団の活動に身を投じ、わずか25歳の若さで死刑に処せられた実在の青年サルバドール・ブッチ・アンティックの最期の瞬間を見つめた人間ドラマ。主演は「グッバイ、レーニン！」「ベルリン、僕らの革命」のダニエル・ブリュール。
1970年代初頭、フランコ独裁政権下のスペイン。自由を愛し正義感にあふれた青年サルバドール・ブッチ・アンティックは、世の中を変えたいという純粋な気持ちから無政府主義グループに参加、反体制活動に関わるようになる。そして、活動資金を得るために銀行強盗にも手を染めることに。やがて警察にマークされたサルバドールは、ついに追い詰められ、激しい銃撃戦に巻き込まれる。その混乱の中、彼の撃った銃弾は若い警官を直撃、サルバドール自身も瀕死の重傷を負ってしまう。結局、撃たれた警官は死亡し、一命を取り留めたサルバドールは逮捕され、軍事法廷にかけられる。その後、死亡した警官には別の銃弾も残っていたことが明らかとなるが、死刑判決を覆すことは出来なかった。減刑を求める家族や世論の声もむなしく、死刑執行の時は刻一刻と迫っていくが…。

【クレジット】

監督	マヌエル・ウエルガ	Manuel Huerga	
製作	ジャウマ・ロウレス	Jaume Roures	
原作	フランセスク・エスクリバノ	Francesc Escribano	
脚本	ユイス・アルカラーソ	Lluis Arcarazo	
撮影	ダビ・オメデス	David Omedes	
音楽	ルイス・リャック	Lluis Llach	
出演	ダニエル・ブリュール	Daniel Bruhl	サルバドール・ブッチ・アンティック
	トリスタン・ウヨア	Tristan Ulloa	オリオル・アラウ
	レオナルド・スバラーリャ	Leonardo Sbaraglia	ヘスス
	ホエル・ホアン	Joel Joan	オリオル
	セルソ・ブガーリョ	Celso Bugallo	サルバドールの父
	メルセデス・サンピエトロ	Mercedes Sampietro	サルバドールの母
	イングリッド・ルビオ	Ingrid Rubio	マルガリーダ
	レオノール・ワトリング	Leonor Watling	クカ
	オラーヤ・エスクリバーノ	Olalla Escribano	
	ベア・セグラ	Bea Segura	
	パブロ・デルキ	Pablo Derqui	
	オリオル・ビラ	Oriol Vila	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ビエル・ドゥラン	Biel Durán
マルク・ロドリゲス	Marc Rodríguez
アイーダ・フォルチ	Aida Folch
カルロス・フエンテス	Carlos Fuentes

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.